

4段階法による作業手順書の作り方

第1段階	①工程（主まり作業）を単独作業に分解する
第2段階	②単独作業を分解し、主なステップを決める
第3段階	③最も良い順番に並びかえる ④主なステップに番号を付ける ⑤作業区分をする
第4段階	リスクアセスメントをする ⑥危険性又は有害性の特定 ⑦危険性又は有害性を見積り評価して優先度を決定 ⑧リスク低減措置内容を検討し、対策をたてる ⑨実施者（責任者）を決める

